指定管理者運営評価シート

年度	令和元年度
担当課	スポーツ振興課

1　公の施設

施設名称	佐賀市大和勤労者体育センター・佐賀市立大和中央公園体育施設・春日運動広場
所在地	佐賀市大和町川上3294番地、佐賀市大和町大字久池井1732番地
施設概要	・大和勤労者体育センター：体育館1,449㎡（バレー3面、バスケット各2面、バトミントン6面）、卓球場（卓球台5台） ・大和中央公園体育施設：グラウンド10,440㎡（軟式野球2面・ソフトボール4面（夜間照明））、ハードテニスコート2面（夜間照明）、クレーテニスコート2面 ・春日運動広場：グラウンド12,388㎡（軟式野球１面・ソフトボール2面）、クレーテニスコート：4面

2　指定管理者及び業務内容

指定管理者	団体名	（公財）佐賀市体育協会	選定方法	公募
	所在地	佐賀市神園三丁目17番4号	利用料金制	導入
指定期間	平成29年4月1日　～　令和4年3月31日			
施設の運営・維持管理の業務	○施設の運営業務 施設全体のマネジメント、安全対策及び危機管理業務）、施設の使用に関する業務（使用許可、利用料金の徴収業務） ○施設の管理業務 日常・定期清掃、施設の機能や環境の維持管理、施設及び設備等の保守点検、機械設備等の日常点検運転監視、保守点検業務等			

3　施設の利用状況

利用状況（量）を示す指標名		単位	指定期間中の実績				
			平成29年度	平成30年度	令和元年度		
①	利用人数（体育館）	人	41,982	39,351	44,263		
②	〃（中央公園自由広場）	人	25,158	27,155	21,900		
③	〃（中央公園自由広場テニスコート）	人	11,462	11,197	10,511		
④	〃（春日運動広場）	人	11,729	13,917	11,538		
⑤	〃（春日運動広場テニスコート）	人	22,026	20,137	15,841		

4　指定管理者の収支状況

（単位：千円）

		平成29年度	平成30年度	令和元年度		
収入	指定管理料	15,000	15,000	15,140		
	利用料金収入	5,384	5,267	4,877		
	その他	917	887	908		
	計	21,301	21,154	20,925		
支出	支出	21,695	21,965	21,006		
	うち修繕費	196	681	154		
	うち人件費	11,343	11,492	11,330		

5 個別評価

◎評価基準
- A・・・要求水準を概ね満たしている
- B・・・要求水準を一部下回っている（改善が必要）
- C・・・要求水準を大幅に下回っている（相当程度の改善が必要）

	評価項目	評価の視点	評価
1	運営方針	・市の方針、施設の設置目的等を的確に理解し運営されているか。 ・利用者が平等に利用できるよう適正な利用許可がなされているか。	A
2	法令・協定書等の遵守	・関係法令、協定書等を遵守されているか。 ・労働法規等を遵守した適正な労働環境が確保されているか。 ・提案した事業計画の内容を適切に実施されているか。	A
3	個人情報保護	・個人情報保護条例を遵守し、利用者の個人情報の適正な管理が実施されているか。	A
4	職員の配置および実施体制	・人員の配置、有資格者等の配置は適切であるか。 ・業務に対する研修等の必要な職員教育が行われているか。	B
5	連絡調整	・管理運営業務全般について、市への適切な報告・連絡等ができているか。	A
6	維持管理	・利用者が安全快適に施設を利用できるよう、建物・設備の保守や修繕、清掃等が適切に実施されているか。	A
7	安全対策・危機管理対策	・施設の警備体制は適切であるか。 ・マニュアルの整備や関係機関との連絡体制の確立など、非常時・緊急時における必要な手立てが講じられているか。	A
8	経理の状況	・経理区分を明確にし、適正な経理処理が実施されているか。 ・収支計画と比較して大きな差異がないか。 ・必要な経費節減の取組が実施されているか。	A
9	利用者サービスの向上	・利用者サービス向上のための効果的な取組を実施できているか。 ・利用者ニーズや満足度などを把握する取組ができているか。また、利用者の声を施設の運営やサービスの向上に反映しているか。 ・利用者増加や利用率向上に向けた具体的な取組が実施されているか。 ・広報誌への掲載やチラシの作成など、有効な情報発信・PRの手立てが講じられているか。	B
10	苦情、トラブル等対応	・苦情やトラブル等に対し適切かつ迅速な対応が行われているか。	A

6 総合評価

A	・施設設備については、老朽化が進む中で修繕が必要な箇所が増加しているが、早急な対応が困難な場合は利用者の安全性の確保に取り組まれており、なるべく利便性を損なわないような対応も行っている。 ・グラウンド、体育館、テニスコートを有する施設であり、特にテニスコートについては、車いすテニスができる環境であることなどから、施設の特性を活かして、スポーツ教室を積極的に行うことや、利用者増加に向けた取組みなど更なる利用者の拡大に努めていただきたい。 ・職員の業務に対する研修や必要な資格取得など、人材育成についても積極的に行ってほしい。 ・今後も、利用者が快適に利用できるよう、施設の適切な管理運営を徹底していただいきたい。